

# 大東市公共施設等総合管理計画（概要版）

## 1. 策定経過

### 【国】

H25. 11 インフラ長寿命化基本計画策定  
→インフラを所管する者が行動計画を策定すること

### 【地方公共団体全般】

地方自治体における行動計画として  
H26. 4. 22 公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について【総務大臣】  
計画策定経費について H26～28 の3年に限り特別交付税措置（措置率 1/2）  
計画に基づく公共施設等の除却について、地方債の特例措置を創設  
（特例期間 平成 26 年度以降当分の間）

### 【大東市において】

H26. 3 大東市公共施設白書 … 市の公共施設の現状と将来予測について  
H28. 12 大東市市有財産（公有財産）利活用基本指針  
… 市有財産の利活用に関する方針策定  
H29. 2 大東市公共施設等総合管理計画  
… インフラを含む現状と将来予測について

限られた市有財産の利活用を如何に進めていくかを知る基礎資料として、また個々の公共施設やインフラを把握し、今後 10 年間を見通すことによりそれらの配置や運営・整備に関する方向性を定めるものとなっています。

## 2. 他市の状況

- ・ H28. 10 現在、全都道府県・市区町村において策定を予定しています。
- ・ 市町村の策定状況としては策定済みが 29. 3%（505 団体）、H28 年度中に策定予定が 70. 2%（1, 209 団体）、H29 年度以降が 0. 4%（7 団体）となっています。
- ・ 府内では、18 団体が策定済みです（H28. 10. 1 時点）。

## 3. 計画概要

### 第 1 章 計画の背景・目的等

ここでは、計画の対象となる施設や、計画の位置付けといった説明を行っています。

総合計画よりも下位ではありませんが、各種修繕や整備計画といった個別計画に対する上位計画として位置づけています。

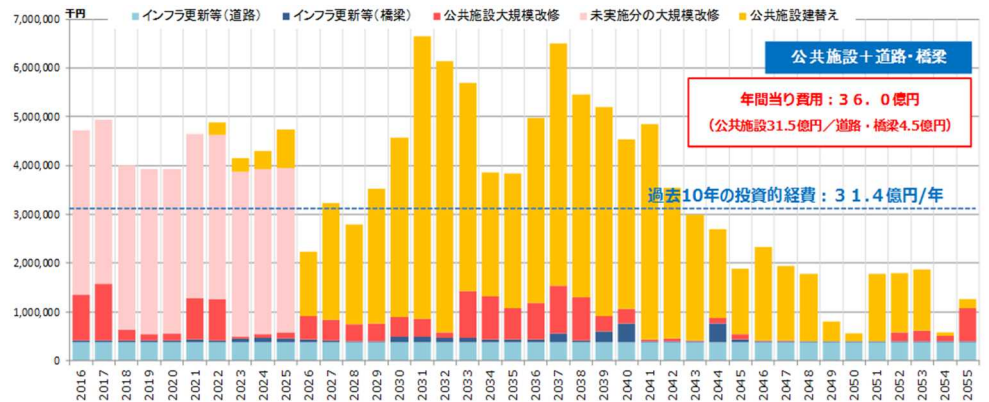
<計画の対象となる施設>

公共施設	インフラ施設
○行政系施設（市役所等）	○道路
○市民文化系施設（市民会館、総合文化センター等）	○橋梁
○社会教育系施設（図書館、生涯学習センター等）	○上水道
○保健・福祉系施設（老人憩の家、総合福祉センター等）	○下水道
○学校教育施設（小学校、中学校）	○公園
○公営住宅	
○スポーツ・レクリエーション系施設（市民体育館等）	
○子育て支援施設（幼稚園、保育所等）	
○その他（駐輪場、ポンプ場等）	

### 第 2 章 公共施設等の現状及び将来の見通し

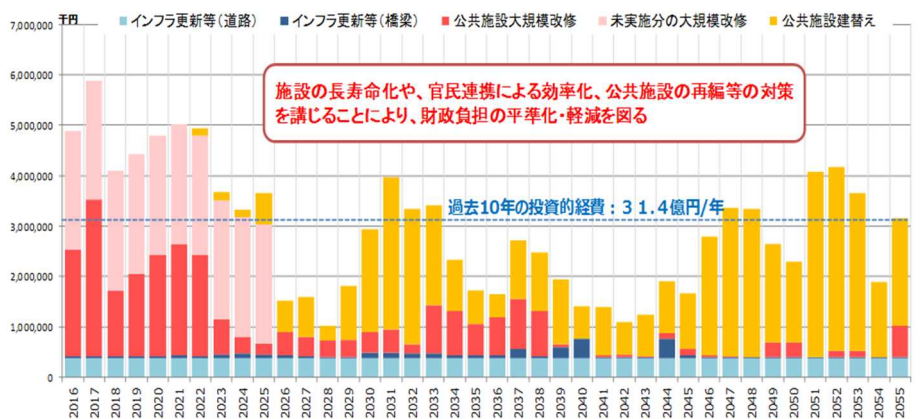
公共施設の面積内訳、建築年別面積や累計、インフラとして道路・橋梁・上下水道等の現状について、グラフを多用して説明をしています。

公共施設においては、小中学校がその面積の半分を占める事、昭和40年から昭和59年までが大東市の公共施設建設のピークであった事等が視覚的に読み取れるものとなっています。



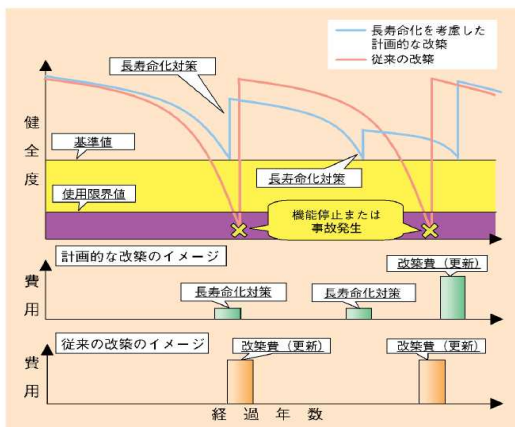
それらのデータに基づき、今後の更新等費用と財源見込みについてもグラフ化(上図)し、今後「取捨選択」を行い「量」と「質」の最適化を図る必要性を述べています。

また施設の長寿命化や、官民連携による建替え等の事業の効率化、公共施設の再編などの対策を講じることにより、財政負担の平準化や負担軽減を図った場合の将来像もグラフで視覚的に示しています。



### 第3章 公共施設等の管理に関する基本方針

<施設の長寿命化のイメージ>



骨格となる、基本方針として、下記の3方針を掲げ、その具体策について説明。

- 1 公共施設の機能と総量の最適化
  - ・人口規模から想定される必要量
  - ・普通財産の公益的利活用、処分 等
- 2 公共施設等の適正な維持管理と更新
  - ・安全性の確保や適切な維持管理
  - ・長寿命化対策について(左図)
- 3 市民・事業者等との連携
  - ・連携によるサービス提供 等

### 第4章 施設類型ごとの管理に関する基本方針

公用財産、公共用財産(建築物、インフラ)を区分毎に、その主だったものについて、現在の状況と、今後の管理に関する基本方針を記載しています。

### 第5章 取組みの推進に向けて

今後の取組みに向け、体制や情報共有、フォローアップ等の考え方を記載しています。

- ・庁内調整会議の開催や、庁内への情報発信や研修の実施
- ・状況の変化に応じた計画の見直し実施